

<p>今週のみことば わたしたちは、生きるとすれば主のために生き、死ぬとすれば主のために死ぬのです。従って、生きるにしても、死ぬにしても、わたしたちは主のものです。 ローマ14:18</p>	<p>第二礼拝 10:45~</p> <p>司会 武田 憲明兄 奏楽 鈴木 洋子姉 受付 伊東 浩一兄 長谷川 彰久兄</p>	<p>午後 礼拝後 防災訓練 各会例会 CS 教師会 苦小牧礼拝 夕礼拝(午後8時) 司 岩崎 知子姉</p>
<p>第一礼拝 9:15~</p> <p>司会 熊谷多美子姉 奏楽 藤野 真弓姉 受付 野田 晴乃姉</p> <p>前 奏 招 詞 イザヤ54:10 頌 栄 64 新 聖 歌 201(1,4) 主の祈り (新聖歌P826) 開会祈禱 司 会 者 新 聖 歌 317(1,3) 聖書朗読 ローマ14:1-12(P293) メッセージ 小菅 剛師 「生きるにも死ぬにも主のもの」 新 聖 歌 455(1,4) 献 金 野田 晴乃姉 感謝祈禱 頌 栄 27(P827) 祝 禱</p>	<p>前 奏 招 詞 イザヤ54:10 頌 栄 24 讚 美 歌 栄光イエスにあれ 主の祈り 93-5B(P148) 開会祈禱 司 会 者 聖歌隊 讚 美 歌 196(1,4) 聖書朗読 ローマ14:1-12(P293) メッセージ 小菅 剛師 「生きるにも死ぬにも主のもの」 応答祈禱 浅井真理子姉 讚 美 歌 518(1,2,4) 献 金 嶋田真紀子姉 感謝祈禱 頌 栄 27 祝 禱 報 告</p>	<p>今週の集会</p> <p>◇6月30日(火)~7月4日(土) 早天祈禱会 午前6時 ◇7月1日(水) 聖研祈禱会 午前11時 司 嶋田真紀子姉 午後7時 司 鈴木 洋子姉 《週報発送日》 ◇7月2日(木) シニアボランティア 午前10時 ◇7月4日(土) 午前10時30分 北野分校 午前10時30分 サテライト 午前10時30分 苦小牧CS 午後1時 スタサポ 午後2時 合唱団KIYOTA 午後7時 聖歌隊練習</p>
<p>第一部 来週新聖歌 107, 433, 408</p>	<p>本日の送迎奉仕 武田兄 桜庭兄 本日の会堂掃除当番 青年会</p>	<p>来週の主日礼拝 第一礼拝 午前9時15分 教会学校 午前10時45分 第二礼拝 午前10時45分 「神の最高の賜物」 聖 書 ヨハネ7:37-39 讚美歌 気分良かった, 432, 404 礼拝後 トラクト配布 定例役員会 午後8時 夕礼拝 司 小菅香世子師</p>

<p>本日礼拝説教要旨 2020. 6. 28</p> <p>生きるにも死ぬにも主のもの</p> <p>ローマ14章1~12節 小菅 剛師</p> <p>1、信仰の弱い人を受け入れなさい:1~3 ローマの教会は信仰の強い人と弱い人がいました。強い人とは信仰の成人した人です。弱い人とは信仰のまだ十分成長していない人と言えます(ヘブライ5:12~14)。弱い人は、これまでの習慣から食べ物や旧約の規定の日(新月や祝祭日)を重んじました。強い人はこれらから解放された自由な人で、「神の国は飲み食いではなく、聖霊によって与えられる義と平和と喜びです」(17)に立つことができました。強い人は、弱い人を軽んじたり裁いたりしやすいものです。しかし、私たちは皆、神の裁きの前に立つのですから、強い人は弱い人の躓きにならないように気をつけましょう(13)</p>	<p>2、神は成長させてくださいます:4~5 他人の召し使いとは、神の召し使いと言う意味です。当時、人々は他人の召し使いをとにかく言うのが楽しみでした。神は、神の召し使いを大切になさり、やがて、弱い人を必ず信仰に立てるようにすることのできる方です。それまで、信仰の強い人は、信仰の弱い人の弱さを担うように勧められています(15:1)。</p> <p>3、生きるにも死ぬにも主のものです ここに、教会の立つところが記されています。 (1) すべて救われた感謝から応答します(6) (2) 主のために行います。野菜だけを食べるのも、日を重んじるのも自分の健康の為でなく主のためにします。「食べるにしろ、飲むにしても、すべて神の栄光を現わすためにしなさい」(1コリント10:31)。 (3) 各自確信をもってしなさい。 (4) 生きるにも死ぬにも主のものなのです。これは信仰者の唯一の慰めです。死んでも主のものとして主に愛され、主と交わり、主に守られます。</p>
---	---